

第46回滋賀県公立小中学校事務研究大会オリエンテーション

このオリエンテーションの内容を参考に、参加申込書に希望分科会を記入して申し込んでください。なお、会場の都合により、参加分科会を変更していただくことがありますので、ご了承願います。みなさまのご参加をお待ちしております。

全体会

次世代の豊かな未来のために 踏み出そう 覚悟の一步を！

「覚悟」への実践報告・講演

湖南ブロック実行委員会

前回大会で「あなた（事務職員）の覚悟は何でしょうか」と参加者へ問いかけがあり、各自が覚悟つまり、チャレンジ・志・決意について考えました。あの日、自分自身が学校運営に対して前向きに取り組んでみたいと思った気持ちを持ち続けるにはどうしたらいいのか。実行委員会では、覚悟や具体的な実践計画等をシートに記録することによって、より学校運営に参画していくための行動を考え、意識して取り組んできました。

全体会では、講師に教育研究家の妹尾 昌俊様を迎え、これからの事務職員のあるべき姿や求められる姿と一緒に考えていく予定です。一人ひとりの実践が琵琶湖の水面に小さな波を起こし、寄せて返すことでいずれは大きな波となっていくことを期待しています。

第1分科会

にこまる発！チーム学校・・・学校事務職員からのアプローチ

近江八幡市立小中学校事務研究会

「にこまる」は、近江八幡市教育委員会のキャラクターの愛称で、みんなが「にこにこ」笑顔で「はなまる」の毎日を過ごせるようにとの意味があります。私たち学校事務職員も、子どもたちがにこにこ笑顔で過ごせるように、チーム学校の一員としての役割を考え、学校財務を中心に研究を進めてきました。

① 平成26年度より「予算委員会」が校務分掌上に位置付けされ定着してきました。各校で作成した「学校予算委員会ガイドライン」に基づき、学校予算や徴収金をどのように使うのか、教職員へ提案しています。

② 財務を中心に、子どもたちや保護者、教職員への「学校事務の見える化」を考えています。教員とは違う目線で情報発信することで、教育活動支援につなげていくことを目指しています。

分科会前半では、「予算委員会」と「情報発信」の取組を提案し、後半はグループ討議で「事務職員の役割」について考えます。事務職員が変われば学校が変わる！そんな熱い想いを込めて、私たちだからこそできるアプローチや学校運営参画について一緒に考えてみませんか？

一緒に考えてみませんか？

みなさまの参加をお待ちしています。



第2分科会

学校運営と教育を支援する共同実施をめざして

～東近江スタイルを進化させるために～

東近江市小中学校事務研究会

共同実施をはじめて9年目。東近江市内の小・中学校では、市内統一したシステムを使い、どこの学校でも効率よく事務処理を行い、校内での時間を有効に活かし、少しずつではありますが校務運営に参画できつつあります。しかし、働き方改革が叫ばれる一方で、校内はますます多忙化しています。私たちは、教員の負担軽減への取り組みや協働についても積極的に行い、よりスムーズな学校運営、子どもたちの豊かな育ちを願っています。

そのような中で、今後どのような取り組みが有効なのか、今までの成果と課題を整理し、更なる進展のために何をすべきか研究を行っています。

分科会では、共同実施での取り組みを通して成果や課題について提案します。その後、ワールドカフェ方式によるグループ討議を行います。進行や発表などは市内事務職員が研修の一端として行います。参加者全員が気負うことなく、本音で語り合い、明日からの実践のヒントをつかむきっかけにしていいただければ幸いです。

第3分科会

2町をつなげる・つながる共同実施

～共同実施のその先をめざして～

蒲生郡小中学校事務研究会

小さな町、2町（日野町・竜王町）で組織する蒲生郡。地理的に離れていることも重なり、それぞれの町独自で活動することが中心でした。しかし、平成27年度県教委より「事務職員の標準的職務内容」の通知が出されたことをきっかけに、私たちの職務について考えると同時に共同実施組織のあり方（求めるもの）についても、研究会組織として見直しました。今までの取組も組織も事務職員の数も・・・違う2町が、ステップアップするために「つなげる・つながる」をテーマに、発展的に何ができるのか模索しながら取り組んでいます。

分科会の前半は、それぞれの町の取組を、そしてそれをもとに2町が連携した取組を提案します。後半は、「『チームとしての学校』における事務職員の役割」「学校現場における業務改善につなげるために」を討議の柱として、郡内の校長先生に対談形式でご教授いただきます。これからの事務職員の役割について皆さんとともに考えていきたいと思っております。

別紙「参加申込書（県外参加者用）」
に参加希望分科会をご記入ください。

